

令和7年度  
**事業概要**  
(令和6年度実績)

和歌山県障害児者サポートセンター

# 目 次

I	障害児者サポートセンターの概要	1
	組織の沿革	3
II	身体障害者手帳・療育手帳の交付事務	4
III	身体障害者更生相談所の概要	5
1	業務内容	5
2	市町村・障害別の主な補装具判定件数（令和6年度実績）	7
3	市町村・障害別の主な自立支援医療（更生医療）判定件数（令和6年度実績）	8
4	内容別相談件数の推移	9
IV	知的障害者更生相談所の概要	10
1	業務内容	10
2	内容別相談件数の推移	11
3	内容別判定件数の推移	12
4	巡回相談実施状況（令和6年度実績）	13
5	療育手帳判定実施状況（令和6年度実績）	14
6	療育手帳新規交付者の状況推移	15
7	巡回相談（知的障害児）	16
8	療育手帳交付数＜障害児（18歳未満）新規判定分（当センター分）＞	16
V	高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業	17
VI	身体障害者福祉センターの概要	26
1	施設の貸し出し	26
2	「声の県民の友」と「声のわかやま県議会だより」の発行	27
VII	和歌山県障害者スポーツ協会の概要	28
VIII	こども診療室（こどもメンタルクリニック）の概要 <令和元年6月から休止>	34

## I 障害児者サポートセンターの概要

和歌山県障害児者サポートセンターは、身体障害者及び知的障害者の福祉の増進を図るため、次のとおり業務を行っている。

### 【設置場所】

和歌山市毛見 1437 番地 218 電話：073-445-7314 FAX：073-446-0036

※相談時間 9時～17時45分（土・日・祝日・年末年始を除く）

### 【位置づけ】

- 1 身体障害者更生相談所
- 2 知的障害者更生相談所
- 3 身体障害者福祉センター
- 4 高次脳機能障害支援拠点機関

### 【組織】

- 1 構成（令和7年3月31日現在）

職員 23 名

内訳

常勤職員（専任）										
所長	課長	主任	副主任	主査	副主査	主事	福祉主事	技師	再任用 (週3日)	計
1	1	4	1	2	5	2	1	1	2	20

会計年度任用職員		
コーディネーター	事務補助	計
2	1	3

嘱託医 5 名（身体障害者更生相談所 4 名、高次脳機能障害支援 1 名）

### 【業務内容】

障害者支援課

- 1 社会参加推進係

- ・障害者の社会参加推進に関すること
- ・障害児者サポートセンター体育施設等の貸し出し
- ・和歌山県障害者スポーツ協会に関すること

- 2 身体障害者支援係

- ・身体障害者に係る更生相談に関すること
- 補装具、自立支援医療（更生医療）、その他

- ・身体障害者手帳の障害認定及び交付に関すること  
※和歌山市以外の県内地域は、当センターが交付機関
- ・高次脳機能障害支援普及事業に関すること  
相談支援、人材育成、普及啓発、その他

### 3 知的障害者支援係

- ・知的障害者に係る更生相談に関すること  
療育手帳に関する相談、その他
- ・療育手帳の交付に関すること  
療育手帳の判定、交付等

※18歳以上の場合、当センターが交付機関

18歳未満の場合、当センターは和歌山市、海草、那賀、伊都、有田、日高（みなべ町を除く）圏域が交付機関。西牟婁（みなべ町を含む）、東牟婁圏域は紀南児童相談所が交付機関

## ○組織の沿革

### 昭和 23 年（1948 年）～平成 7 年（1995 年）9 月

- 身体障害者更生相談所
- 知的障害者更生相談所
- 肢体不自由者更生施設
- 身体障害者福祉センター
  - 昭和 23 年 和歌山県義肢製作所を設置  
(和歌山市洲崎町)
  - 昭和 26 年 8 月 和歌山県身体障害者更生相談所を設置  
(同上)
  - 昭和 30 年 5 月 和歌山県身体障害者更生指導所を設置  
(和歌山市湊 470)
  - 7 月 更生指導所設置に伴い身体障害者更生相談所と義肢製作所を併設  
(同上)
  - 昭和 35 年 9 月 和歌山県精神薄弱者更生相談所を設置  
(同上)
  - 昭和 46 年 8 月 身体障害者更生指導所、同更生相談所、精神薄弱者更生相談所、義肢製作所を新築移転  
(和歌山市毛見 1437-218)
  - 昭和 47 年 9 月 和歌山県身体障害者福利厚生ホームを設置  
(同上)
  - 昭和 49 年 5 月 上記組織を統合し、和歌山県身体障害者福祉センターを設置  
(同上)
  - 11 月 室内温水プールを設置  
(同上)
  - 平成元年 4 月 和歌山県身体障害者スポーツ協会事務局設置<移管>  
(同上)
  - 平成 6 年 4 月 義肢製作所を廃止

### 平成 7 年 10 月～令和 6 年 3 月

- 和歌山県子ども・障害者相談センター
  - 平成 7 年 10 月 和歌山県身体障害者福祉センターと和歌山県中央児童相談所を統合し、和歌山県子ども・障害者相談センターを設置  
(和歌山市毛見 1437-218)
  - 平成 17 年 6 月 子ども診療室(子どもメンタルクリニック)開設
  - 平成 20 年 3 月 肢体不自由者更生施設を廃止
- 和歌山県子ども・女性・障害者相談センター
  - 平成 21 年 4 月 和歌山県女性相談所を統合し、子ども・女性・障害者相談センターに改編
  - 平成 23 年 5 月 体育館改築
  - 令和 元年 6 月 子ども診療室(子どもメンタルクリニック)休止
  - 令和 6 年 3 月 屋内温水プール建替完成

### 令和 6 年 4 月～

#### ○和歌山県障害児者サポートセンター

- 令和 6 年 4 月 「和歌山県子ども・女性・障害者相談センター」を「和歌山県中央児童相談所」「和歌山県障害児者サポートセンター」「和歌山県 DV 相談支援センター」に改編

## Ⅱ 身体障害者手帳・療育手帳の交付事務

### ①身体障害者手帳

令和7年3月31日現在  
(件)

○障害別	和歌山市	その他	合計	割合
視覚障害	1,087	2,080	3,167	6.2%
聴覚・平衡機能障害	1,707	3,653	5,360	10.5%
音声・言語・そしゃく機能障害	182	445	627	1.2%
肢体不自由	7,914	18,509	26,423	51.6%
内部障害	5,119	10,490	15,609	30.5%
号計	16,009	35,177	51,186	100.0%

○年齢別	和歌山市	その他	合計	割合
18歳未満	199	284	483	0.9%
18歳～64歳	3,889	6,076	9,965	19.5%
65歳以上	11,921	28,817	40,738	79.6%
号計	16,009	35,177	51,186	100.0%

○等級別	和歌山市	その他	合計	割合
1級	4,589	8,747	13,336	26.1%
2級	2,254	4,767	7,021	13.7%
3級	2,636	5,826	8,462	16.5%
4級	3,915	9,764	13,679	26.7%
5級	1,304	3,125	4,429	8.7%
6級	1,311	2,948	4,259	8.3%
号計	16,009	35,177	51,186	100.0%

### ②療育手帳

令和7年3月31日現在  
(件)

○障害別	和歌山市	その他	合計	割合
A1	508	990	1,498	13.4%
A2	655	1,107	1,762	15.7%
B1	919	1,727	2,646	23.6%
B2	1,844	3,450	5,294	47.3%
号計	3,926	7,274	11,200	100.0%

○年齢別	和歌山市	その他	合計	割合
18歳未満	1,033	1,727	2,760	24.6%
18歳～64歳	2,651	4,921	7,572	67.6%
65歳以上	242	626	868	7.8%
号計	3,926	7,274	11,200	100.0%

### Ⅲ 身体障害者更生相談所の概要

#### 1 業務内容

##### (1) 身体障害者に関する専門的相談指導

市町村長からの依頼に応じて身体障害者の相談及び指導のうち、専門的な知識及び技術を必要とするものを行っている。

##### (2) 医学的判定等

市町村長からの依頼に応じて、次の事項について医学的判定等を行っている。

- ① 補装具の支給・修理の要否、処方及び適合判定  
機能障害の状況並びに日常生活・職業能力の状況等を勘案して補装具の処方を行い、また適合の状況についても判定している。
- ② 自立支援医療（更生医療）の要否の判定  
じん臓機能障害・心臓機能障害・肢体不自由によるその他の障害について、文書による判定を行っている。

##### (3) 身体障害者更生相談所での処理（R6年度みなし判定2,916件含む）

※令和6年5月31日集計分  
(件)

	取扱 実人員	相談内容							
		自立支援 医療 (更生医 療)	補装具	身体 障害 者手 帳	職業	施設	生活	その他	計
来所	5,273	4,923	349	1	0	0	0	0	5,273
巡回	195	0	192	3	0	0	0	0	195
合計	5,468	4,923	541	4	0	0	0	0	5,468

(件)

	判定内容					判定書等交付件数					
	医学的 判定	心理学的 判定	職能的 判定	その 他の 判定	計	自立支援医 療（更生 医療）	補装具	身体 障害者 手帳	障害 程度 区分	その他	計
来所	5,272	0	0	0	5,272	1,955	329	0	0	0	2,284
巡回	190	0	0	0	190	0	145	0	0	0	145
合計	5,462	0	0	0	5,462	1,955	474	0	0	0	2,429

(4) 定例相談（各種相談は、原則として予約制です。）

## 定 例 相 談

令和6年度

相談内容		日程及び診査開始時間	場 所
来 所	肢体不自由 (整形外科)	毎月の第1月曜日 午後2時～	和歌山県障害児者サポートセンター
	聴覚障害 (耳鼻科)	年3回・第3水曜日 午後2時～ →完全予約制	
	視覚障害 (眼科)	→完全予約制	
巡 回	肢体不自由 (整形外科)	毎月の第3火曜日 午前10時～	和歌山市ふれ愛センター
		毎月の第2火曜日 午後2時～	4月のみ 田辺市民総合センター 5月以降 田辺市役所
		奇数月の第1木曜日 午後2時～	御坊保健所
		年4回・第4月曜日 午後2時～	九度山町ふるさとセンター (4月・10月) 橋本市保健福祉センター (6月・12月)
		奇数月の第4金曜日 午後2時～	東牟婁総合庁舎 (新宮保健所)

※へき地等訪問診査については、市町村からの依頼に応じて可能な限り巡回相談を行います。

## 2 市町村・障害別の主な補装具判定件数（令和6年度実績）

※令和7年5月31日集計分

(件)					(件)						
		肢体 不自由	適合 判定	聴覚 障害	合計			肢体 不自由	適合 判定	聴覚 障害	合計
	和歌山市	89	33	141	263	日高郡	美浜町	2	2	2	6
	海南市	16	7	11	34	日高郡	日高町	7	3	3	13
	橋本市	14	6	9	29	日高郡	由良町	2	2	3	7
	有田市	5	3	8	16	日高郡	印南町	1	1	2	4
	御坊市	14	8	7	29	日高郡	みなべ町	4	4	3	11
	田辺市	21	16	17	54	日高郡	日高川町	5	1	3	9
	新宮市	6	8	8	22	西牟婁郡	白浜町	15	9	6	30
	紀の川市	19	15	10	44	西牟婁郡	上富田町	2		3	5
	岩出市	20	10	11	41	西牟婁郡	すさみ町			1	1
海草郡	紀美野町	4		4	8	東牟婁郡	那智勝浦町	3	3		6
伊都郡	かつらぎ町	5	3	10	18	東牟婁郡	太地町	1	2	1	4
伊都郡	九度山町	2	1		3	東牟婁郡	古座川町	2	1	1	4
伊都郡	高野町			4	4	東牟婁郡	北山村	1			1
有田郡	湯浅町	3	2	6	11	東牟婁郡	串本町	7	4	5	16
有田郡	広川町			1	1	他府県		1	1		2
有田郡	有田川町	4	2	4	10	合計		275	147	284	706

### 3 市町村・障害別の主な自立支援医療（更生医療）判定件数 （令和6年度実績）

※令和7年5月31日集計分

(件)

		腎臓	心臓	肢体 不自由	合計
和歌山市		301	214	85	600
海南市		81	36	2	119
橋本市		104	23	21	148
有田市		29	15	8	52
御坊市		30	23	3	56
田辺市		53	68	86	207
新宮市		31	18	10	59
紀の川市		55	40	23	118
岩出市		37	28	10	75
海草郡	紀美野町	15	5	1	21
伊都郡	かつらぎ町	29	11	11	51
	九度山町	6	1	3	10
	高野町	13	2	1	16
有田郡	湯浅町	11	4	2	17
	広川町	5	3		8
	有田川町	22	16	2	40

(件)

		腎臓	心臓	肢体 不自由	合計
日高郡	美浜町	7	8		15
	日高町	14	6	6	26
	由良町	6	9	5	20
	印南町	14	8	7	29
	みなべ町	12	7	20	39
	日高川町	6	3	10	19
西牟婁郡	白浜町	28	20	23	71
	上富田町	19	5	17	41
	すさみ町	10	3	4	17
東牟婁郡	那智勝浦町	27	12	8	47
	太地町	5	1	2	8
	古座川町	3	5	4	12
	北山村	1		1	2
	串本町	12	15	13	40
他府県					
合計		986	609	388	1,983
※みなし判定分		2,916			4,899

## 4 内容別相談件数の推移

※令和7年5月31日集計分

〈相談〉

(平成28～令和6年度)(件)

内容別 /年度別	取扱 実人員	相談内容						計
		更生医療	補装具	職業	施設	生活	その他(手帳含む)	
H28	来所	5,077	4,440	597			40	5,077
	巡回	409		347			62	409
	計	5,486	4,440	944			102	5,486
H29	来所	5,097	4,453	591			53	5,097
	巡回	355		304			51	355
	計	5,452	4,453	895			104	5,452
H30	来所	5,124	4,494	595			35	5,124
	巡回	422		368			54	422
	計	5,546	4,494	963			89	5,546
R1	来所	5,336	4,774	541			51	5,366
	巡回	332		289			43	332
	計	5,668	4,774	830			94	5,698
R2	来所	4,216	3,613	557			46	4,216
	巡回	303		267			36	303
	計	4,519	3,613	824			82	4,519
R3	来所	5,466	4,989	470			7	5,466
	巡回	181		167			14	181
	計	5,647	4,989	637			21	5,647
R4	来所	5,442	5,059	383				5,442
	巡回	137		137				137
	計	5,579	5,059	520				5,579
R5	来所	5,304	4,934	367			3	5,304
	巡回	190		178			12	190
	計	5,494	4,934	545			15	5,494
R6	来所	5,273	4,923	349			1	5,273
	巡回	195		192			3	195
	計	5,468	4,923	541			4	5,468

(参考)※ 更生医療の「みなし判定分」を含む。

## IV 知的障害者更生相談所の概要

### 1 業務内容

知的障害者の福祉について相談に応じ、療育手帳に関する必要な助言や医学的・心理学的判定とこれに関わる必要な指導を行う。

- (1) 市町村の扱うケースについて医学的・心理学的判定を求められた場合、また知的障害者またはその家族からの相談に応じ、判定が必要と思われる場合は、医学的・心理学的判定を行う。
- (2) 関係機関と協力して巡回相談を行い、医学的・心理学的判定と必要な指導を行う。
- (3) 市町村・知的障害者援護施設等と連携を図り、情報交換を行う。

### 1. 来所相談

和歌山県障害児者サポートセンターで判定や相談を行う。

予約制（受付時間 9:00 ～ 17:45）

### 2. 巡回相談

対象者の利便を図るため、振興局等で判定や相談を行う。

#### 【令和6年度実施場所】

＜対象年齢：18歳以上＞

障害児者サポートセンターが県内全域管轄

地域	日程	場所
伊都	4月22日・6月10日・10月21日・ 1月27日	橋本保健所
那賀	5月9日・7月11日・9月12日・ 11月14日・1月9日	岩出保健所
有田	4月11日・9月26日・12月12日	有田振興局
日高	6月6日・10月10日・2月6日	御坊保健所
西牟婁	5月16日・7月18日・9月19日・ 11月21日・1月16日・3月13日	田辺市役所
東牟婁	6月27日・2月27日	新宮保健所
串本	10月3日	新宮保健所串本支所
和歌山市	6月24日・11月11日・ 8月26日・2月3日	和歌山市北コミュニティセンター 和歌山市河北コミュニティセンター

## 2 内容別相談件数の推移

<対象年齢：18歳以上>

内容別 年度別	相談実人数 (人)		相談内容 (件)									
	来所	内 在宅	施設	職親 委託	職業	医療 保健	生活	教育	療育 手帳	その他	計	
H26	来所	406	0	0	0	48	11	130	0	205	81	475
	巡回	272	2	0	0	3	4	15	0	272	16	310
	計	678	2	0	0	51	15	145	0	477	97	785
H27	来所	361	0	1	0	39	2	147	0	179	126	494
	巡回	228	5	0	0	3	4	93	0	228	21	349
	計	589	5	1	0	42	6	240	0	407	147	843
H28	来所	350	0	0	0	8	2	180	0	204	73	467
	巡回	253	2	0	0	0	0	162	0	242	0	404
	計	603	2	0	0	8	2	342	0	446	73	871
H29	来所	494	0	0	0	57	0	349	0	224	60	690
	巡回	446	1	0	0	0	0	418	0	446	2	866
	計	940	1	0	0	57	0	767	0	670	62	1,556
H30	来所	433	0	0	0	52	0	329	0	192	47	620
	巡回	262	0	0	0	0	0	256	0	262	0	518
	計	695	0	0	0	52	0	585	0	454	47	1,138
R1	来所	474	0	0	0	38	0	254	1	168	107	568
	巡回	182	0	0	0	0	0	137	0	182	6	325
	計	656	0	0	0	38	0	391	1	350	113	893
R2	来所	493	0	0	0	46	0	233	0	142	145	566
	巡回	88	0	0	0	0	0	72	0	88	16	176
	計	581	0	0	0	46	0	305	0	230	161	742
R3	来所	720	0	0	0	43	0	354	0	310	190	897
	巡回	260	0	0	0	0	0	259	0	260	26	545
	計	980	0	0	0	43	0	613	0	570	216	1,442
R4	来所	493	0	0	0	38	1	212	0	259	184	694
	巡回	66	0	0	0	0	1	67	0	121	0	189
	計	559	0	0	0	38	2	279	0	380	184	883
R5	来所	202	0	0	0	31	0	217	0	124	36	408
	巡回	118	0	0	0	1	0	118	0	118	0	237
	計	320	0	0	0	32	0	335	0	242	36	645
R6	来所	367	0	0	0	48	0	217	1	141	89	496
	巡回	92	0	0	0	12	0	92	0	92	0	196
	計	459	0	0	0	60	0	309	1	233	89	692

### 3 内容別判定件数の推移

<対象年齢：18歳以上>

内容別 年度別	判定内容（件）					判定書等交付件数（件）				
		医学的 判定	心理学的 判定	職能的 判定	その他	計	施設 入所	療育 手帳	その他	計
H26	来所	63	406	0	0	469	0	190	215	405
	巡回	37	272	0	0	309	0	266	5	271
	計	100	678	0	0	778	0	456	220	676
H27	来所	62	231	0	0	293	9	170	193	372
	巡回	27	374	0	0	401	5	222	1	228
	計	89	605	0	0	694	14	392	194	600
H28	来所	49	326	0	0	375	0	201	123	324
	巡回	38	242	1	0	281	1	240	0	241
	計	87	568	1	0	656	1	441	123	565
H29	来所	52	494	0	0	546	0	224	270	494
	巡回	35	446	0	0	481	0	446	0	446
	計	87	940	0	0	1027	0	670	270	940
H30	来所	42	433	0	0	475	0	192	241	433
	巡回	27	262	0	0	289	0	262	0	262
	計	69	695	0	0	764	0	454	241	695
R1	来所	20	474	0	0	494	0	168	363	531
	巡回	18	182	0	0	200	1	182	0	183
	計	38	656	0	0	694	1	350	363	714
R2	来所	21	493	0	0	514	0	142	420	562
	巡回	28	88	0	0	116	0	88	0	88
	計	49	581	0	0	630	0	230	420	650
R3	来所	22	720	0	0	742	0	169	551	720
	巡回	33	260	0	0	293	0	260	0	260
	計	55	980	0	0	1,035	0	429	551	980
R4	来所	32	616	0	0	648	0	88	493	581
	巡回	18	119	0	0	137	0	72	0	72
	計	50	735	0	0	785	0	160	493	653
R5	来所	29	304	0	0	333	0	103	202	305
	巡回	28	116	0	0	144	0	118	0	118
	計	57	420	0	0	477	0	221	202	423
R6	来所	37	367	0	0	404	0	112	255	367
	巡回	39	92	0	0	131	0	92	0	92
	計	76	459	0	0	535	0	204	255	459

#### 4 巡回相談実施状況（令和6年度実績）

<対象年齢：18歳以上>

種別	回数 (回)	相談者数 (人)
定期	24	92
臨時	0	0
特別	0	0
在宅	0	0
病院	0	0
施設	0	0
計	24	92

## 5 療育手帳判定実施状況（令和6年度実績）

<対象年齢：18歳以上>

### (1) 障害程度状況

(件)

程度	A1	A2	B1	B2	非該当	計
交付	2	1	9	70	21	103
更新	6	17	69	174	0	266
計	8	18	78	244	21	369

### (2) 生活別状況

(件)

生活状況	在宅無職	通所	入所	有職	学生	入院	その他	計
交付	39	14	4	38	6	1	1	103
更新	48	119	4	73	22	0	0	266
相談	0	0	0	0	0	0	0	0
計	87	133	8	111	28	1	1	369

### (3) 年代別状況

(件)

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60歳以上	計
交付	5	22	24	21	27	4	103
更新	51	204	3	4	1	3	266
相談	0	0	0	0	0	0	0
計	56	226	27	25	28	7	369

## 6 療育手帳新規交付者の状況推移

<対象年齢：18歳以上>

### (1) 障害程度状況

年度	A1	A2	B1	B2	非該当	計
R1	2	0	14	52	7	75
R2	1	0	16	62	5	85
R3	1	1	15	57	9	83
R4	1	2	15	48	14	80
R5	2	1	10	59	17	89
R6	2	1	9	70	21	103

### (2) 生活別状況

(件)

年度	在宅無職	通所	入所	有職	学生	入院	その他	計
R1	43	6	3	11	7	1	4	75
R2	45	8	7	15	9	0	1	85
R3	39	14	1	20	9	0	0	83
R4	46	9	2	17	6	0	0	80
R5	38	14	4	23	7	1	2	89
R6	39	14	4	38	6	1	1	103

### (3) 年齢別状況

(件)

年度	10代	20代	30代	40代	50代	60歳以上	計
R1	8	16	17	17	13	4	75
R2	14	22	12	9	22	6	85
R3	10	25	10	17	16	5	83
R4	11	21	11	21	11	5	80
R5	10	27	19	16	13	4	89
R6	5	22	24	21	27	4	103

## 7 巡回相談（知的障害児）

### 【令和6年度実施場所】

#### <対象年齢：18歳未満>

障害児者サポートセンターは和歌山市圏域、海草圏域、那賀圏域、伊都圏域、有田圏域、日高圏域（みなべ町を除く）を管轄し、紀南児童相談所は西牟婁圏域（みなべ町を含む）、東牟婁圏域を管轄している。

○障害児者サポートセンター

地域	日程	場所
伊 都	5月22日・7月3日・8月14日・ 10月2日・12月4日・2月19日	橋本保健所
那 賀	4月17日・5月29日・6月19日・ 7月24日・8月21日・9月18日・ 10月16日・11月27日・12月18日 1月22日・2月12日・3月5日	岩出保健所
有 田	7月10日・1月8日	湯浅保健所
日 高	5月8日・8月7日・11月20日・ 2月26日	御坊保健所

## 8 療育手帳交付数

<障害児（18歳未満）判定分（当センター分）>

### 障害程度状況

年度	A1	A2	B1	B2	非該当	計
R6	69	134	175	516	80	974

## V 高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業

### 1 業務内容

高次脳機能障害者の支援拠点において、高次脳機能障害者に対する相談支援を行うとともに、普及啓発及び研修事業等を行う。

#### 1. 相談支援

##### 相談業務

来所・電話相談（相談時間 平日 9:00～17:00）

高次脳機能障害者に関する支援及びケース会議等に参加し支援方法を検討する。

#### 2. 支援ネットワーク構築

##### 検討委員会

令和7年3月25日（火）

関係機関とのフォーマルなネットワークの構築及び、連携の促進のほか事業への助言

#### 3. 人材育成・普及啓発

##### ① 研修会（県内全域を対象とした高次脳機能障害研修会）

医療・福祉・介護・行政の関係者、就労支援関係者、家族等のほか一般県民を対象に高次脳機能障害の基礎知識とその対応、また具体的な支援などについて研修を行う。

日時：令和7年2月15日（土）13:20～16:30

開催形式：対面集合形式

参加者：97名

会場：和歌山県橋本市教育文化会館 大ホール

内容：第1部 「高次脳機能障害～心と体で支えるリハビリテーション～」

第2部 座談会「橋本先生とQ&A」

第3部 「高次脳機能障害と歩んだ20年」

講師：第1部・第2部

昭和大学医学部リハビリテーション医学講座 准教授

医療法人社団圭仁会はしもとクリニック 経堂 理事長 橋本圭司氏

第2部・第3部

高次脳機能障害当事者会「え～わの会」代表 松永裕介氏

##### ② 高次脳機能障害支援養成研修会

高次脳機能障害の支援の指導者を養成するために、障害福祉サービスに関係する事業所の職員を対象に、国立障害者リハビリテーションセンターが作成したテキスト及びカリキュラムに基づいた研修（人材育成）を行う。

日時：基礎研修 令和7年1月15日（水）10:00～17:00（講義）

令和7年1月28日（火）10:00～16:45（演習）

実践研修 令和7年1月17日（金）13:00～16:45（講義）

令和7年1月29日（水）9:30～16:30（演習）

開催形式：講義 Microsoft Teams によるオンライン開催

演習 集合研修

参加者：参加申込者数60名（参加申込者数66名）

講義内容：基礎編

01「高次脳機能障害とは」

02「高次脳機能障害の診断・評価」

03「病院で行うリハビリテーション医学的リハビリテーション」

04「失語症とコミュニケーション支援」

05「障害福祉制度の利用」

- 06 「相談支援」
- 07 「生活訓練（障害福祉施設で行うリハビリテーション）」
- 08 「復職・就労移行（障害福祉および障害者雇用における取組）」
- 09 「生活と支援の実際（就労継続支援B型事業の利用）」

実践編

- 01A 「障害特性に応じた支援・地域の支援体制」
- 01B 前半「認知症・発達障害との共通点と相違点」
- 02A 「小児期における支援」
- 02B 「長期経過とフォローアップ」
- 03A 「多職種連携・地域連携」
- 03B 「多職種連携・地域連携」
- 03C 「コミュニケーション支援」
- 03D 「支援の実践的な枠組みと記録」
- 03E 「自動車運転再開支援」

講師：国立障害者リハビリテーションセンターの作成による動画及び和歌山県障害児者サポートセンター職員

演習内容：基礎演習

- 01 「障害特性の理解 - 診断・評価体験 - 」
- 02 「障害特性に応じた支援 - 退院時支援の実際、情報収集とアセスメント - 」
- 03 「障害特性に応じた支援 - 生活訓練の実際 - 」
- 04 「障害特性に応じた支援 - 復職・就労移行支援 - 」

実践演習

- 01 「障害特性の理解と対処法」
- 02 「環境調整による支援と記録に基づく支援の評価」

演習講師：堺市立健康福祉プラザ生活リハビリテーションセンター

支援コーディネーター 所長代理 別府知代氏

支援コーディネーター 西脇和美氏

NPO 法人りとの 難病患者・中途障害者共同作業所

ワークショップフラット 施設長 山本功氏

和歌山障害児者職業センター 主任障害者職業カウンセラー 川瀬雅嗣氏

和歌山県障害児者サポートセンター職員

修了者証交付者数：59名

### ③ 地域における高次脳機能障害に関する講座の実施

地域における高次脳機能障害に対する普及啓発及び支援に関する支援の向上のために研修を行う。

ア 日時：令和6年6月12日（水）19:30～20:30

場所：有田川町清水行政局2階 大会議室

開催形式：対面形式による研修

参加者：22名

有田川町民生委員・児童委員協議会、清水支部定例会

内容：「和歌山県における高次脳機能障害支援と取り組みについて」

講師：和歌山県障害児者サポートセンター職員

イ 日時：令和7年1月22日（水）14:35～15:15

場所：県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 9階 会議室A

開催形式：対面形式による研修

参加者：25名

社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会

令和6年度福祉サービス利用援助事業生活支援員継続研修会

講師：和歌山県障害児者サポートセンター職員

- ④ **高次脳機能障害の基礎知識・概要についての説明動画の掲載**  
高次脳機能障害の普及・啓発のために、基礎知識・概要について解説した動画を作成し、和歌山県障害児者サポートセンターのホームページに掲載している。
- ⑤ **和歌山高次脳機能障害リハビリテーション講習会**  
(実行委員会主催/損保協会補助金活用)  
医療・福祉・介護・行政の関係者、就労支援関係者、家族等のほか一般県民を対象に高次脳機能障害の基礎知識とその対応、また具体的な支援などについての研修を行った。  
日 時：令和6年12月21日(土) 13:00~16:15  
場 所：県民交流プラザ・和歌山ビッグ愛 1階 多目的ホール  
開催形式：対面形式による研修  
参 加 者：100名(うち後遺障害者16名、後遺障害者家族20名、医療関係者38名、その他26名)  
内 容：第1部「高次脳機能障害のおさらい-それぞれの悩み事から-」  
第2部「高次脳機能障害のオットいっちゃんと共に私らしく生きる」  
第3部 情報交流会「みんな集まれ!なんでも話そう!」  
講 師：第1部 和歌山生協病院 リハビリテーション科医長 土生晃之先生  
第2部 当事者・家族 社団法人アイズ 代表 白井京子氏
- ⑥ **広報活動(街頭啓発)**  
日 時：令和6年12月5日(木) 13:00~14:00  
和歌山市 オークワ スーパーセンター (300枚)  
令和6年12月8日(日) 10:00~11:00  
田辺市 オークワ パビリオンシティ (200枚)  
内 容：家族会との合同で、店舗出入口付近でリーフレット及びティッシュ等啓発資材を配布

#### 4. その他

##### ① 拠点機関の活性化

- ア 橋本・伊都地域自立支援協議会 地域生活支援部会 高次脳機能障害分科会  
令和6年7月25日(木)、12月18日(水)、令和7年3月12日(水)
- イ 海草圏域障害者就業・生活支援センター運営協議会  
令和7年2月7日(金)

##### ② 研修会等への参加

- ア 令和6年6月26日(水) 午前 職員5名  
令和6年度第1回高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会  
国立リハビリテーションセンター \*オンライン開催
- イ 令和6年6月26日(水) 午後 職員2名  
令和6年度第1回高次脳機能障害支援コーディネーター全国会議  
国立リハビリテーションセンター \*オンライン開催
- ウ 令和6年7月10日(水)~7月12日(金) 職員2名  
高次脳機能障害支援・指導者養成研修会  
国立リハビリテーションセンター \*オンライン開催
- エ 令和6年11月19日(火) 午後  
令和6年度高次脳機能障害支援普及近畿ブロック連絡協議会(職員3名、家族会3名)  
令和6年度高次脳機能障害支援普及近畿ブロックコーディネーター支援会議(職員2名)  
\*オンライン開催
- オ 令和7年2月14日(金) 午前 職員3名  
令和6年度第2回高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会  
国立リハビリテーションセンター \*オンライン開催
- カ 令和7年2月14日(金) 午後 職員3名

令和6年度第2回高次脳機能障害支援コーディネーター全国会議  
 国立リハビリテーションセンター \*オンライン開催

**【年間事業日程表】**

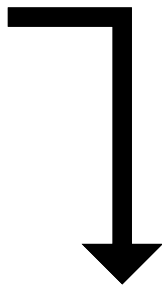
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>Ⅱ 支援ネットワーク構築</b>												
検討委員会												3/25
全国連絡会議			6/26								2/14	
支援コーディネーター全国会議			6/26								2/14	
近畿ブロック連絡協議会								11/19				
近畿支援コーディネーター会議								11/19				
指導者養成研修会				7/10 7/11 7/12								
拠点機関の活性化				7/25					12/18			3/12
<b>Ⅲ 人材育成・普及啓発</b>												
リハビリテーション 講習会									12/21			
全体研修会											2/15	
指導者養成研修会 (基礎)										1/15 1/17		
指導者養成研修会 (実践)										1/28 1/29		
啓発活動									12/5 12/8			

## 令和6年度（4月～3月） 相談者の状況

■相談件数は延べ449件(令和6年4月1日～令和7年3月31日)。  
 支援・コーディネート対象者は72件（新規登録者は15件）。

### ◆障害別

	件数	(新規)
<b>高次脳機能障害</b>	<b>53</b>	<b>12</b>
精神障害	4	0
高次脳＋精神	3	3
知的障害・発達障害	0	0
認知症	0	0
その他の障害	12	0
合計	72	15



### ■高次脳機能障害相談（72件）の内訳

#### ◆性別

	件数	(新規)
男	51	13
女	21	2
不明	0	0
合計	72	15

#### ◆居住地別

	件数	(新規)
和歌山市	37	8
海南市	4	1
橋本市	2	0
有田市	1	1
御坊市		0
田辺市	5	1
新宮市		0
紀の川市	6	1
岩出市	3	0
海草郡	1	0
伊都郡	2	0
有田郡	1	0
日高郡		0
西牟婁郡	3	1
東牟婁郡		0
県外	5	2
不明	2	0
合計	72	15

#### ◆発症原因別

	件数	(新規)
脳外傷	24	8
脳出血	21	4
脳梗塞	11	3
脳腫瘍	3	0
脳炎	0	0
低酸素脳症	0	0
その他	5	0
不明	8	0
合計	72	15

#### ◆年齢別

	件数	(新規)
0～12歳	2	0
13～17歳	1	0
18～39歳	10	4
40～64歳	46	9
65歳以上	10	2
不明	3	0
合計	72	15

#### ◆初回の相談者別

	件数	(新規)
本人	28	3
家族	25	10
知人	1	0
行政機関	2	0
医療機関	6	1
相談機関	4	1
ケアマネジャー	5	0
関係機関	1	0
その他	0	0
合計	72	15

## ◆支援開始時の相談内容

	件数	(新規)
障害福祉サービス利用	17	9
健康・医療	35	4
障害・症状の理解	0	0
情緒の安定	5	0
家計・経済	2	0
就労・復職	8	2
教育・保育	1	0
人間関係・家族関係	0	0
確定診断	0	0
自動車運転	1	0
年金・手帳取得	1	0
余暇活動	0	0
介護サービス利用	0	0
情報提供	2	0
その他	0	0
合計	72	15

## ◆支援終了理由

	件数	(新規)
就労・復職	4	1
就学・復学	0	0
施設入所	0	0
入院 等	2	1
障害福祉サービス	15	1
介護サービス	3	0
各種手続きの終了	2	1
情報提供	16	1
転居 等	3	2
その他	1	0
継続支援	26	8
合計	72	15

※昨年度からの継続支援は今年度開始時の内容

■月別相談延件数 年度別

延べ件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年	89	94	77	79	51	50	62	68	61	82	71	53	837
R6年	54	49	25	36	35	44	39	22	34	39	45	27	449

■相談方法

	件数
電話	295
来所	10
訪問	130
メール	2
郵送・他	0
ケース会議	12
合計	449

■相談内容

	件数
障害福祉サービス利用	109
健康・医療	178
権利擁護	0
情緒の安定	14
家計・経済	18
就労・復職	67
教育・保育	28
人間関係・家族関係	1
生活技能	6
情報提供	28
その他	0
合計	449

■相談者

	件数
本人	200
家族	110
行政機関	25
医療機関	21
相談支援	48
障害事業所	27
介護事業所	11
教育機関	1
職業センター	4
職場	0
その他	2
合計	449

■月別相談実件数 年度別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	37	34	39	36	31	31	35	29	26	35	33	22	388
令和6年度	24	22	18	19	20	21	20	13	21	17	17	10	222

■令和5年度 月別実績

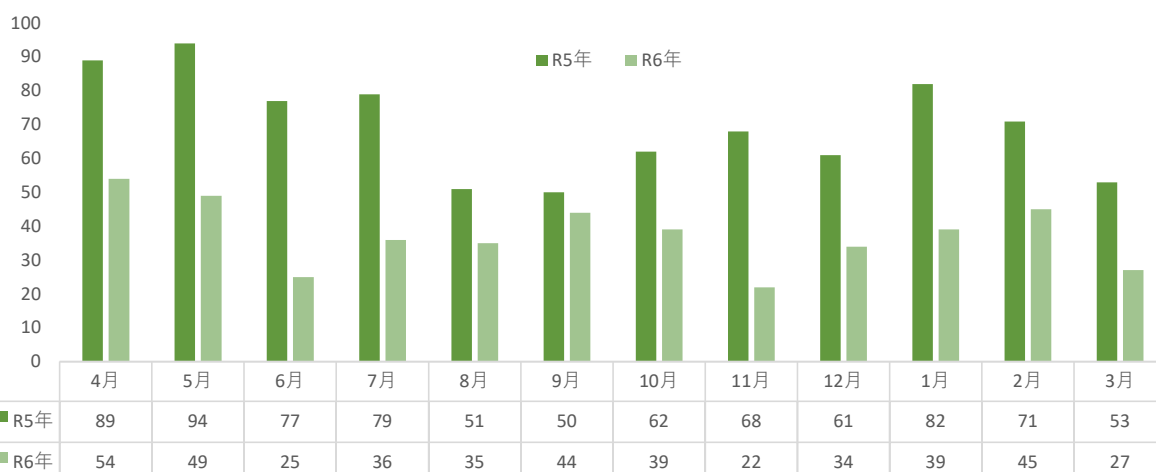
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	37	34	39	36	31	31	35	29	26	35	33	22	388
延べ件数	89	94	77	79	51	50	62	68	61	82	71	53	837

◆令和6年度 月別実績

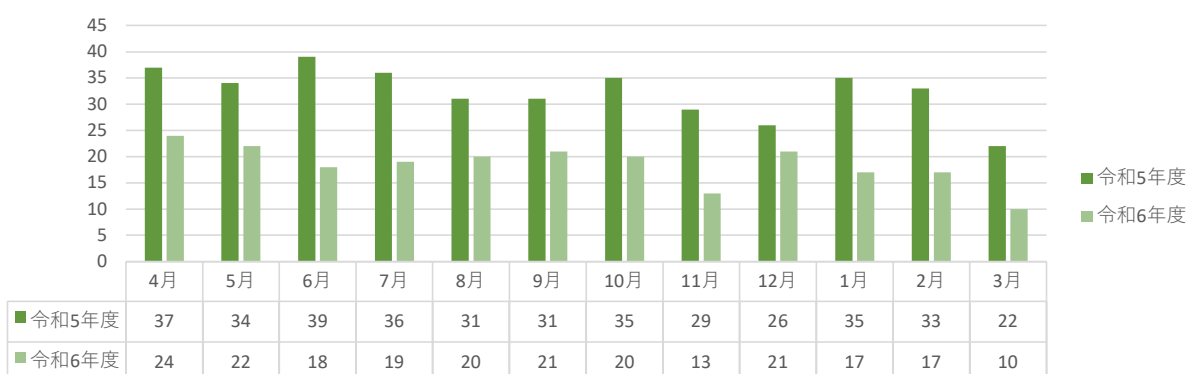
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	24	22	18	19	20	21	20	13	21	17	17	10	222
延べ件数	54	49	25	36	35	44	39	22	34	39	45	27	449

令和6年度高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業 相談実績

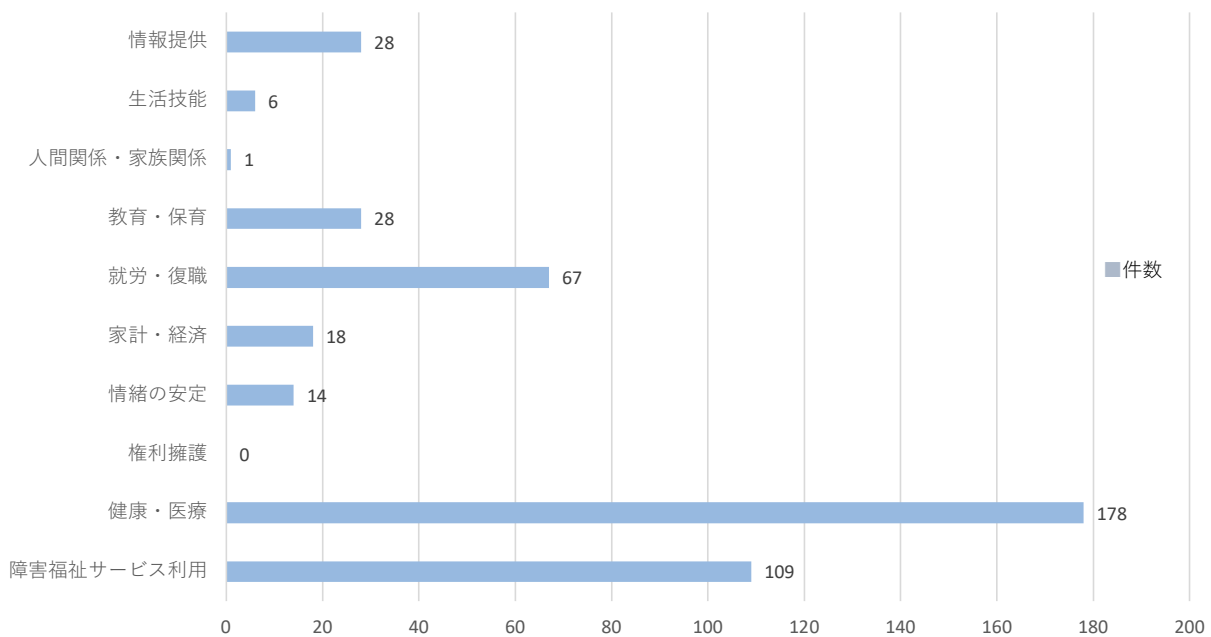
月別相談延件数 年度別



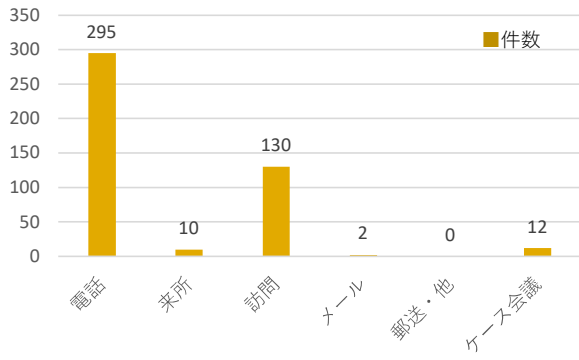
月別相談実件数 年度別



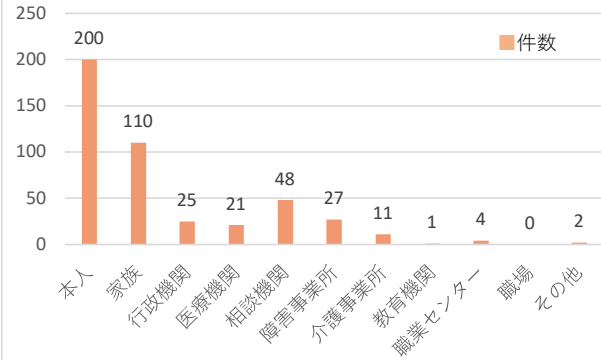
相談内容



## 相談方法



## 相談者



## VI 身体障害者福祉センターの概要

### 1 施設の貸し出し

障害者（児）及び児童の健康増進、スポーツの振興、教養の向上を図るため、体育館とこれに付随する会議室等を、スポーツ、レクリエーションまたは研修の場として提供している。

温水プールについては、令和5年度に建替完成後、令和6年3月21日から利用開始をしている。

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
体育館	424	340	325	203	643	440	607	388	390	435	480	265	4,940
体育館会議室	80	95	60	73	120	126	171	75	75	60	80	225	1,240
アーチェリー場	90	80	80	87	92	100	84	80	64	72	80	88	997
温水プール	176	202	424	650	786	420	357	292	195	271	360	444	4,577
多目的ホール	30	40	90	-	-	-	-	-	40	30	-	50	280
第2会議室	-	20	30	2	15	-	-	-	-	-	30	10	107
計	800	777	1,009	1,015	1,656	1,086	1,219	835	764	868	1,030	1,082	12,141

## 2 「声の県民の友」と「声のわかやま県議会だより」の発行

県民の方々へ、県行政の現状や事業の進捗状況、各種試験やイベントなどをお知らせするため県が毎月発行している広報紙「県民の友」を、朗読ボランティアサークル「和歌山グループ声」の協力を得て、「声の県民の友」としてCDに録音。視覚に障害のある方や図書館など約60カ所に毎月郵送している。

また同様に、広報紙「わかやま県議会だより」を音声化した「声のわかやま県議会だより」も、年4回送付している。

## Ⅶ 和歌山県障害者スポーツ協会の概要

和歌山県障害者スポーツ協会は、和歌山県身体障害者スポーツ協会と和歌山県ゆうあいスポーツ協会が統合し、平成 17 年 4 月 1 日に設立されました。

障害のある人のスポーツ・レクリエーション活動の振興を図るとともに、これらの活動を通じ、障害のある人の社会参加を促進し、福祉の向上に寄与することを目的としています。

事務局を和歌山県障害児者サポートセンター内に設置し、各種のスポーツ・レクリエーション大会、スポーツ教室の開催、スポーツ指導員の養成、障害者スポーツに関する普及啓発活動等を行うとともに、全国障害者スポーツ大会に向けた選手の強化に取り組んでいます。

### 令和 6 年度事業報告

#### 1 和歌山県障害者スポーツ大会の開催

障害のある人が各種スポーツ競技を通じ、その楽しさを体験し、社会参加の推進を図ることを目的として、和歌山県障害者スポーツ大会（開会式：5 月 19 日（日））を開催しました。

また、この大会を、「第 23 回全国障害者スポーツ大会 SAGA2024」（フライングディスクは「第 24 回全国障害者スポーツ大会 わた SHIGA 輝く障スポ 2025」）出場選手の選考会と位置づけ、出場者の競技能力の向上を図るための環境整備とともに、競技に対する意欲や関心が深まるよう大会の盛り上げや周知に努めました。なお、フライングディスクは、荒天により中止となったため、後日、記録会を開催しました。

競技名	開催日及び会場		出場者数
陸上競技	5 月 19 日（日）	紀三井寺公園陸上競技場	179 名
アーチェリー	5 月 26 日（日）	障害児者サポートセンター	4 名
卓球	5 月 26 日（日）	障害児者サポートセンター	49 名
ボウリング	6 月 2 日（日）	和歌山グランドボウル	108 名
水泳	6 月 2 日（日）	秋葉山公園県民水泳場	62 名
ボッチャ	6 月 9 日（日）	障害児者サポートセンター	10 名
フライングディスク	9 月 22 日（日）	紀三井寺公園陸上競技場（中止）	(276 名)
	2 月 9 日（日）	和歌山ビッグホエール	96 名

※9 月 22 日（日）フライングディスク競技は申込者数

#### 2 全国障害者スポーツ大会への選手団派遣

「第 23 回全国障害者スポーツ大会 SAGA2024」は、10 月 26 日から 28 日までの 3 日間、佐賀県内各地で開催されました。

和歌山県から、個人競技 7 競技 24 名、団体競技 2 競技（バレーボール（知的障害男子）、フットソフトボール）20 名を派遣しました。

全国大会派遣に向けた主な取組について、以下のとおりです。

### (1) 近畿地区予選会（団体競技）

団体競技近畿地区予選会が6月に近畿各地で開催されました。

試合の結果、バレーボール（知的障害男子）及びフットソフトボールが予選会を勝ち抜き、大会の出場権を獲得しました。

《各競技の結果》

競技名	開催日及び会場	結果
バスケットボール	6月8日（土）、9日（日） 大阪市舞洲障がい者スポーツセンター 「アミティ舞洲」アリーナ	男子 57 - 36 京都府
		30 - 86 滋賀県
		女子 17 - 87 滋賀県
サッカー	6月9日（日） 兵庫県立三木総合防災公園球技場	1 - 2 滋賀県
バレーボール（知的）	6月16日（日） 海南市総合体育館	男子 2 - 1 兵庫県
		2 - 0 滋賀県
		女子 2 - 0 滋賀県
		0 - 2 兵庫県
ソフトボール	6月16日（日） 北神戸田園スポーツ公園（サブB球場）	13 - 0 大阪市
		2 - 6 京都市
フットソフトボール	6月16日（日） 奈良県心身障害者福祉センター （奈良県立高等養護学校グラウンド）	25 - 0 滋賀県
		18 - 2 奈良県

なお、選手数の不足により、車いすバスケットボール、グランドソフトボール及びバレーボール（聴覚障害、精神障害）は、出場を果たせませんでした。

### (2) 代表選手の選考決定等

#### ① 個人競技

選考会において、各競技団体や福祉団体等から選出された選考委員により、7競技25名の選手を選出されました。

#### ② 団体競技

監督の推薦により、バレーボール（知的障害男子）は8名を、フットソフトボールは12名を、選手に決定されました。

#### ③ 選手のサポート

選手が所属する施設や学校をはじめとする関係機関、団体等に協力を依頼し、指導及びサポートを行うコーチや役員として選手団に参加してもらい、選手のサポートに従事していただきました。

### (3) 強化練習（令和6年7月中旬～10月中旬）

競技毎に強化練習を行いました。回を重ねる毎に練習に熱が入り、コーチや役員との絆も深まり、大会が近づくにつれて結束が強まっていきました。

### (4) 全国大会への参加

#### ① 結団式（10月14日）

選手役員紹介、激励の御言葉、選手の決意表明等を、式典後、記念撮影を行いました。

② 選手団参加 (10月24日～10月29日)

10月24日 和歌山県出発 (JR和歌山駅) →佐賀県到着  
 10月25日 公式練習 (各競技場)、激励会 (各宿舎)  
 10月26日 開会式 SAGAスタジアム  
 10月26日～28日 競技開催  
 個人競技：金メダル4個、銀メダル11個、銅メダル6個 合計21個  
 団体競技：バレーボール (知的障害男子) 2位入賞  
 フットソフトボール 3位入賞  
 10月28日 閉会式 SAGAアリーナ  
 10月29日 帰県

選手たちは、他県の選手との交流が深められ、良い思い出になり、それぞれの思いを胸に、帰県しました。

(5) 大会後の取組

① 団体競技の活動の継続化

今後も全国大会を目指せるよう、自立した活動をするための支援を行っており、各チームが近畿地区予選会及び全国大会出場を目指して強化練習等を行っています。

② 個人競技の継続的な強化

継続的な強化を図るため、練習会を行っています。

(6) 団体競技和歌山県予選会の開催

「第24回全国障害者スポーツ大会 わた SHIGA 輝く障スポ」団体競技近畿地区予選会に出場する県代表チームを選考する県予選会を開催しました。

《大会の開催結果及び会場》

競技名	開催日及び会場	結果
ソフトボール	令和7年3月8日 (土) 海南市民運動場	10 - 9 みくまのドルフィンズ きのかわブルーウェーブ

サッカー及びフットソフトボールは、エントリーが1チームずつであったため、サッカーは「ブルーダイヤモンド和歌山FC」を、フットソフトボールは「さくらフットソフトボールチーム」を、県代表チームに選考しました。

### 3 各種スポーツ大会の開催

障害者スポーツのより一層の振興と、障害のある人が競技を楽しむ機会の増加及び交流を深めることを目的として開催しました。

大会名	開催日及び会場	参加者数
第18回和歌山県障害者グラウンド・ゴルフ大会	10月6日 (日) 有田市健康スポーツ公園	52名
第8回車椅子バスケットボール 琴の浦杯	10月13日 (日) 県立体育館	4チーム
第19回和歌山県障害者ふれあいインドア	11月10日 (日)	52名

アーチェリー大会	障害児者サポートセンター	
第43回黒潮オープン 和歌山県障害者卓球選手権大会	12月1日(日) 県立体育館	126名
第9回全国知的障害者親睦バレーボールわかやま大会	12月14日(土)、15日(日) 県立体育館	7チーム

## 4 スポーツ・レクリエーション大会の開催

誰もが楽しく参加できるレクリエーション・スポーツの大会を開催することで、重度障害のある人の参加の機会を提供するとともに多くの人との交流を深めることで、社会参加の促進を図ります。

大会名	開催日及び会場	参加者数
フレンドシップ2024(ボッチャ)	8月25日(日) 県立体育館	17チーム
第21回和歌山県ゆうあいスポーツフェスタ	12月1日(日) 和歌山ビックホエール、 和歌山グランドボウル	273名

## 5 障害者スポーツの普及啓発

### (1) 広報活動

障害者スポーツの振興と発展を図り、障害のある人を含めた多くの県民の方々に障害者スポーツの理解と認識を深めていただくため、広報誌(WSSK)を発行して県内関係団体や施設、支援学校等に配布するとともに、ホームページで情報発信を行いました。

各事業の開催に当たっては、報道機関などメディアによる広報、賛助会員の企業内ネットワークを活用した広報やメールによる情報提供、関係団体・施設・支援学校等に開催案内の配布や当協会インスタグラムによる広報等で、参加者の募集を行いました。

また、協会組織の充実と強化を進めるため、会員加入依頼を行いました。県内の主な福祉関係団体や施設、作業所を訪問して当協会の取組内容を周知するとともに、事業所を訪問し協力を依頼しました。

会員数(令和7年3月現在)

正会員		賛助会員		クラブ会員
個人	団体	個人	団体	
33人	57団体	45人	48団体	9クラブ 129名

### (2) 障害者スポーツ体験

障害者スポーツに対する理解を深めるため、県内各地域の施設や学校、団体等の要請により、障害者スポーツの紹介や体験指導を実施しました。

派遣依頼団体	派遣日	内 容
橋本市立紀見北中学校	6月21日(金)	ボッチャ体験
和歌山市立宮小学校	9月25日(水)	ボッチャ体験
きび体育館	10月9日(水)	ボッチャ体験
桃山勤労者体育センター	11月7日(木)	フライングディスク体験
和歌山市立高積中学校	11月8日(金)	車椅子バスケット体験
和歌山市立吹上小学校	11月11日(月)	ボッチャ体験
和歌山市立吹上小学校	11月18日(月)	卓球バレー体験
上富田町立朝来小学校	11月26日(火)	ボッチャ体験
粉河体育館	12月8日(日)	フライングディスク体験 ボッチャ体験
田辺スポーツパーク	12月21日(土)	ボッチャ体験
橋本市立西部小学校	2月7日(金)	車椅子バスケット体験
県立体育館	3月2日(日)	フライングディスク体験 ボッチャ体験
和歌山市立楠見中学校	3月11日(火)	車椅子テニス体験

## 6 部会活動の推進

障害者スポーツの振興を図るため、各競技部会（9部会）の活動、運営を支援し、助成を行いました。

### ○ 部会

車椅子バスケットボール、野球、卓球、テニス、グラウンド・ゴルフ、カヌー、アーチェリー、ボウリング、バドミントン

### ○ 部会活動

定期練習の実施、競技大会の開催、県内外競技大会への参加、部会長会議の開催（4月、9月、1月）

## 7 スポーツ教室（体験会）の開催

障害がある人への競技の普及とスポーツに親しむ機会を増やすことを目的としてスポーツ教室を29回（10競技）開催し、延べ545名の方が参加されました。

指導者やスポーツ指導員の方々に協力いただき、ルール等の習熟や障害に応じた技能の習得が図れるよう、内容等について検討を重ねながら開催しました。

○ 開催実績

**紀の国スマイルパラスポMeet**

日 程			競技種目	場 所	参加人数	
8月	4日	日	フライングディスク	和歌山県立体育館	20	名
			ボッチャ		29	名
			卓球		17	名
1月	26日	日	ボッチャ	新宮市立総合体育館	11	名
			卓球		8	名
			陸上	サン・ナンタンランド	4	名

**スポーツ教室**

日 程			競技種目	場 所	参加人数	
7月	20日	土	カヌー	県障害児者サポートセンター	4	名
8月	20日	火	ボッチャ	イオンモール和歌山	150	名
9月	7日	土	水泳	県障害児者サポートセンター	3	名
9月	8日	日	フライングディスク	県障害児者サポートセンター	38	名
9月	28日	土	水泳	県障害児者サポートセンター	5	名
11月	2日	土	カヌー（悪天候のため中止）	県障害児者サポートセンター	0	名
11月	16日	土	水泳	県障害児者サポートセンター	7	名
11月	16日	土	バスケットボール	県障害児者サポートセンター	22	名
11月	17日	日	フライングディスク	ビッグスマイルパーク	22	名
11月	24日	日	ソフトボール	紀伊コスモス支援学校	15	名
11月	24日	日	卓球バレー	県障害児者サポートセンター	44	名
11月	30日	土	アーチェリー	県障害児者サポートセンター	5	名
12月	21日	土	ボッチャ	田辺スポーツパーク	28	名
12月	21日	土	バスケットボール	県障害児者サポートセンター	25	名
1月	11日	日	ボッチャ	橋本体育館	16	名
1月	11日	土	水泳	県障害児者サポートセンター	3	名
1月	19日	日	卓球	県障害児者サポートセンター	4	名
1月	25日	土	ボッチャ	南紀はまゆう支援学校	12	名
1月	29日	水	ボッチャ	リハビリ橋本	20	名
2月	8日	土	水泳	県障害児者サポートセンター	4	名
3月	1日	土	アーチェリー	県障害児者サポートセンター	3	名
3月	1日	土	水泳	県障害児者サポートセンター	12	名
3月	29日	土	水泳	県障害児者サポートセンター	14	名

## 8 初級パラスポーツ指導員養成講習会の開催

障害のある人がスポーツに取り組むに当たって、支援や指導を行うことができる方を養成するため、公益財団法人日本パラスポーツ協会が認定した資格である「初級パラスポーツ指導員」の養成講習会を開催しました。

日時・場所：7月13日（土）、14日（日）、15日（月祝） 障害児者サポートセンター

内 容：講義及び実技、実習（13カリキュラム、21時間）

修了者：13名

## Ⅷ こども診療室（こどもメンタルクリニック）の概要

＜令和元年 6 月 1 日から休止＞

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

子供と親への精神科医療を提供し、子供を育てる家庭のニーズに応え、不足している地域における子供の精神保健サービスの向上を目指す。

#### (2) 実施体制（令和元年度まで）

- ①診療時間 毎週月曜日 9：00 ～ 17：00  
毎週木曜日 9：00 ～ 12：00  
毎週金曜日 9：00 ～ 17：00
- ②場 所 県子ども・女性・障害者相談センター内
- ③診療科目 精神科（主として4歳以上18歳未満の子どもとその親を対象）
- ④診療内容（ア）子供の情緒・行動上の問題の診療と親ガイダンス  
（イ）不登校児童の診療と親子のカウンセリング  
（ウ）育児不安や産後うつ病等こころの問題を抱える母親の診療  
（エ）被虐待児童の診療と治療的介入
- ⑤申込方法 電話または診療窓口で直接（完全予約制）
- ⑥その他 平成17年6月から実施

### 2 実施状況

令和元年 6 月 1 日から休止中であり実施していない。